

さとしょう

議会だより

No.92
2018.4.27



岡山県 里庄町議会



今日から幼稚園(東幼稚園)

- 撤回、再上程の一般会計予算は原案可決 (2)
- 新年度事業、ここが賛成、ここが反対 (5)
- 予算委員会は「一般会計予算」原案否決 (10)
- 町政を問う！ (4人が登壇) (13)
- シリーズ“地域の子どもたち”(浜中南子供会) (18)

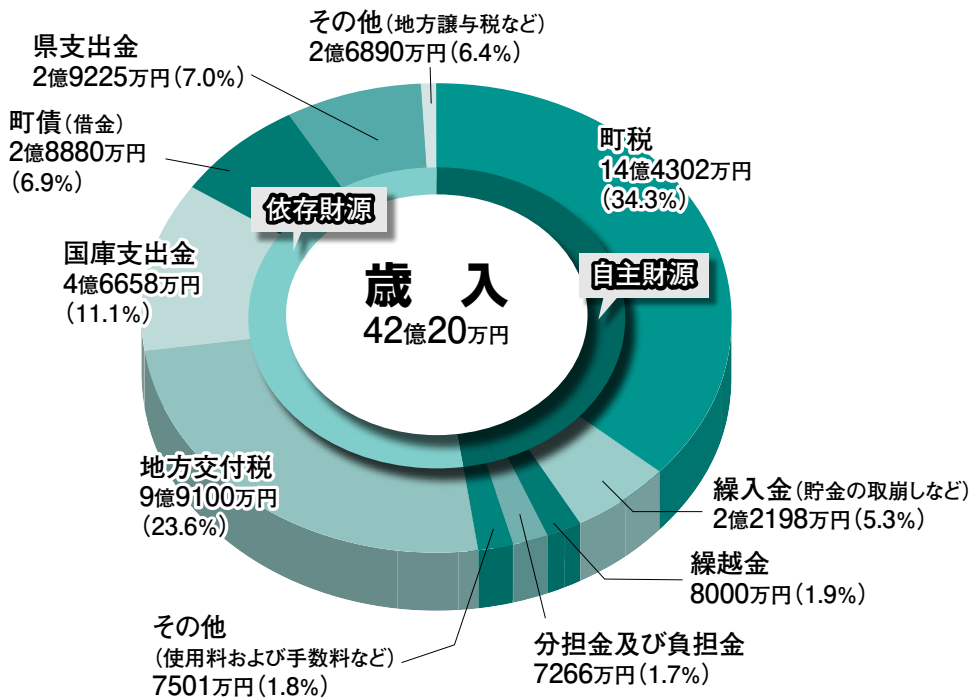
3月

定例会

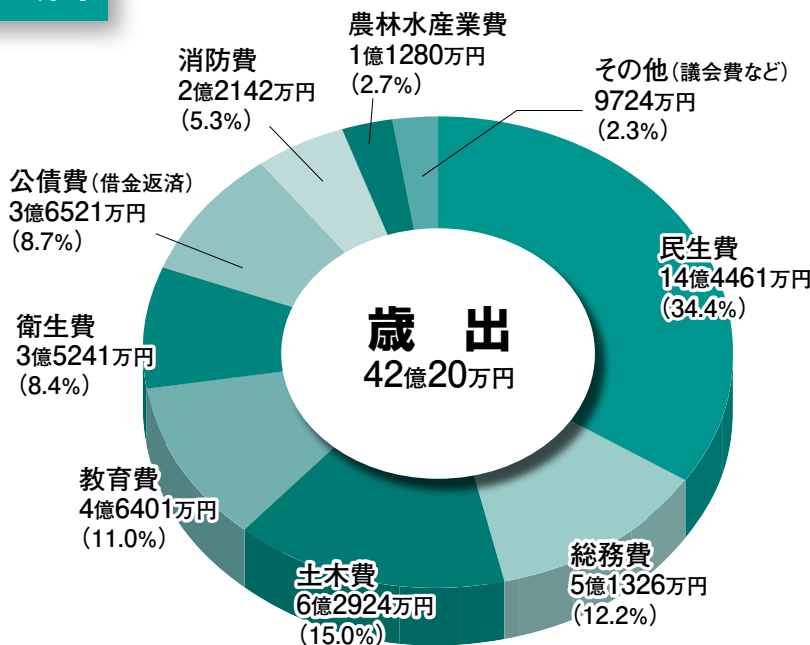
賛成5:反対4

原案可決!!

特別会計・企業会計はいずれも原案どおり



一般会計



平成30年第1回定例会は、3月5日から29日までの会期で行われました。議案は、平成30年度当初予算9議案、平成29年度補正予算6議案、条例の制定・一部改正8議案、里庄町道路線の廃止・認定5件が上程されました。このうち平成30年度一般会計予算は、上程されていたものが最終日に撤回、再上程され、すべて原案どおり可決・認定されました。

なお、一般質問は、4人の議員が登壇し、町の姿勢や考えを問いただきました。

平成30年度
当初予算

一般会計予算 42億20万円

初日に上程された一般会計予算は最終日に撤回、再上程されました。
可決しました。



満開の桜の下で、めざせホールインワン

平成30年度 当初予算

会 計 名	金 額
一 般 会 計	42億20万円
国民健康保険特別	11億7438万円
介護老人保健施設特別	3137万円
介護保険特別	10億3399万円
後期高齢者医療特別	1億5446万円
水道事業会計	3億8999万円
公共下水道事業会計	8億4165万円
育英奨学資金給与特別	25万円
町営墓地特別	443万円

町の借金と貯金

借金(元金)返済額 5億1745万円

借金(地方債)借入額 4億7640万円

借金(起債)残高^(30年度末) 70億6406万円

約41.2億円は地方交付税に算入される見込み(試算)

貯金(基金)^(30年度末) 20億7006万円

事業!

こんなことを
行います。



整備が必要な JR里庄駅

駅前広場の測量設計委託

700万円

駅前広場の整備し、
駅利用者の利便性、およ
び通学児童の安全確保を
します。このための測量
設計を委託します。

皿池大池整備負担金

600万円

3000万円の事業費
の20%を町が負担します。
平成30年度は実施設計
を行い、平成31年度から
3年間の工事となります。

部活動指導員促進事業

179万円

国対策として、指導員
配置事業が実施となりま
す。
中学校の3部活動を対
象に、外部から3人を招
きます。

まこもたけブランド育成

524万円

交付金事業として行う
もので、主なものとして
効能分析、収穫支援、圃
場整備を行います。

産業文化祭運営委託

390万円

産業文化祭の運営を、
業者に委託し、職員の負
担軽減を図ります。

東公民館西側公園の 仮設トイレの設置

29万円

東公民館が閉館時、ト
イレが利用できるように
設置します。

母子保健事業の拡充

62万円

新たに産婦健診、妊婦
歯科健診を実施します。
産婦健診は10月以降に実
施となります。

ここが反対!

単年度で収支とんとんに

仁科英磨議員

前々年度の6億円、前年度の4億円に続
いて30年度も2億円の赤字予算。このよ
うな行財政運営を続けると、いずれ基金が底
をついてしまう。

マコモタケだけ町費を使い、なぜ効能分
析するのか。里庄駅東駐車場は、管理する
ことで赤字。

今後は単年度で収支とんとんになる案
を。

ここが反対!

英会話指導助手は1人で十分

岡本雅道議員

英会話指導助手。ALTに業務委託してい
るが、1人で十分。

美しい森関係は、約1200万円の費用。
仮になくとも町民は困らない。

中学生の国内研修は、9人が選ばれて行
く、ご褒美旅行で不平等。



仮設トイレが設置される東公民館

新年度の 主な 平成30年度は、

ここが賛成！

否決すれば各事業は滞る

仁科千鶴子議員

厳しい財政状況で、全てが満足する予算編成は不可能。

廃止、検討は近隣との調整が必要。町民とのかわりがある事業は、すぐに中止できないということを理解した。

否決すれば、各事業が滞り、今まで通りの町民サービスが出来なくなり、町民に弊害が出る暫定予算にするわけにはいかない。

対象者に合わせた効果的な胃がん検診を行うために、胃内視鏡検診が加わりました。対象者は40歳以上で自己負担金は4500円になります。65歳以上は無料です。

胃内視鏡検診

72万円

今年度は、堂迫と高岡、殿迫の一部を整備する予定です。また、平成32年度からの第5期認可計画の区域決定を行うための事業変更認可設計業務を行います。

公共下水道

3億6492万円

ここが反対！

240万強の削減では納得できない

岡村咲津紀議員

240万7000円の削減では納得がいかない。

厳しい財政状況の中、危機感を持ち真摯に取り組もうとする姿勢が感じられない。予算規模を適正に縮小していくべき。

いわば権力で進めていく予算に対し、私は賛成するわけにはいかない。

基金の取り崩しの町政から町民参加型への町政へと切りかえていくべき。

ここが反対！

あと2年で財政破綻する

高田卓司議員

開発基金を取り崩し、毎年、下水道工事の借金1億5000万円の支払いに充てている。あと2年で財政破綻する。

松くい虫空中散布は即刻やめるべき。

先行きの見えないマコモに多額の税金を使い続けている。

里庄駅前に数億円もかける必要があるのか。

質 疑

補助事業の新事業は 里庄の財政は安泰か

平成30年度の当初予算案に3人が質疑を行いました。

平成30年度予算総括

補助事業の新事業は

仁科千議員

①平成30年度の

新事業または見直し、廃止した事業は。

②国の事業や補助事業で新しい事業をする考えは。

③人件費が抑えられているが、人員は足りるのか。

④時間外勤務手当の計算はどのようにしているのか。

町長

①新規事業は、小・中学校の空調設備の新設、改修。

老朽化が進む皿池大池

の整備。

防災マップ、ハザードマップにレッドゾーンを加えて更新。

東公民館西の公園に仮設トイレを設置。

歩行者の安全性、利便性のために駅前整備の測量設計を行う。

妊娠から子育てまで切れ目のない支援のために、産婦健診や妊婦健診を実施。

中学生の海外派遣は、

国内へ見直した。ごみ袋は形状を変更し、価格も改定した。有料による粗大ごみの収集制度を実施。文化ホールの自主事業のチケット販売方法、歴史民俗資料館の活用、仁科会館でのIT講習会の講習プログラムの見直し等考えている。

②常に各課の課長が県や国に対して情報収集に努めている。

③退職する職員の給料と新規採用の職員の給料の差額。人件費抑制を図りつつ、ワーク・ライフ・バランス

④各課が事業を積み上げて計算した。

スも考え委託等の検討も考えている。

※レッドゾーン

土砂災害特別警戒区域（家を建てることのできません）

イエローゾーン

土砂災害警戒区域

英語指導者はJETへ

仁科英議員

①まち・ひと・しごと総合戦略有識者会議が、どのように進められたのか。予算に反映されたものは。

②財政構造の健全化として節減や増収したところ

③下水道事業繰出金2億6300万円に対し、開発基金1億9100万円を充てている。なぜこのような数字がでたのか。

④下水道事業を凍結する

と1億9000万円はどう推移するのか。

⑤駅前広場の整備は、国の金を導入しながらできないのか。

⑥外国人英語指導者は、JETへ切り替えるべき。

⑦新町長が、改革の方向に向かい検討するよう職員に言うことが大切。考えは。

企画商工課長 ①総合戦略人口ビジョンの施策に反映している。



お花見で舌鼓



晴天と、鯉のぼりと、グラウンドゴルフ大会(つばきの丘運動公園)

里庄の財政は安泰か

岡本議員

① 30年度の状況で、里庄の財政は安泰なのか。

② 歳入を増やすための措置、例えば企業誘致をする計画であるとか、塩漬の町有地を売却して収入を増やそうという考えはないのか。

町長

① 事業見込み、

収入見込み、基金の状況から樂觀できる状況ではない。
② 補助金等の支援制度を設けているが、該当するような企業が今のところない。
要望があり、売却できる資産であれば売却したい。

総務課長

② 中学生の海外派遣を国内に切り替えた。

四つ葉の家は黒字化により補助金300万円減。学校はエアコンを付けることから、修繕や備品を我慢してもらった。

指定ごみ袋の料金改定で672万円の増収。

企業の頑張りで法人町民税は8500万円増収。固定資産税は2300万円増収。

③ 上下水道課と決めている

る。

④ 今までの元利償還が発生する。

農林建設課長

⑤ 使えるメニューを今後研究する。

教育長

⑥ 安心して勉強できるようにと思いながらも、現状から切り替えも考える。

町長

⑦ 町として、あらゆる機会でのPRをする。課長会議でも話しをしたところ。町内にもお金が落ちる仕組みも考えていきたい。

ここが反対！

引き上げは中止すべき

佐藤耕三議員

平成30年度からの第7期介護保険基準額が、5200円へと引き上がる。

一般会計からの繰り入れは、法的に問題はない。

30年度は基金を崩し、31年度以降は、一般会計からの繰り入れを行いながらも、保険料の引き上げを中止すべき。

傍聴に来ませんか

本会議は一般に公開され、どなたでも傍聴できます。

自分の選んだ議員の活動や町の方針、考えを知ることができる場です。

詳しくは、議会事務局までお問合せください。

町条例

制 定

行政手続等における
情報通信の技術の利
用に関する条例

今後マイナンバーカー
ドを活用してさまざまな
申請や届け出などの手続
がインターネットを利用
して行っていくけるよう整
備します。

介護保険法等の一部
改正に伴う関係条例
の整備に関する条例

地域包括ケアシステム
の推進、自立支援・重度
化防止に資する質の高い
介護サービスの実現、多
様な人材の確保と生産性
の向上、介護サービスの
適正化・重点化を通じた
制度の安定性・持続可能
性の確保を目的とし、介
護サービス事業者が遵守

一 部 改 正

町職員の給与に関す
る条例

すべき基準省令が改正さ
れたため、関係する4条
例について必要な改正を
行います。

人事院勧告により国家
公務員の給与改定等が実
施されたことに伴い、そ
れに準じて職員の給与改
定等を行います。

指定居宅介護支援等
の事業の人員及び運
営に関する基準等を
定める条例

平成30年4月1日から
居宅介護支援事業所の指
定、指導監督の権限が県
から市町村に移譲され、
各基準や指定申請者の要
件について町の条例が必
要となります。

企業立地等を重点的
に促進すべき区域に
おける固定資産税の
課税免除に関する条
例

題名を「里庄町地域経
済牽引事業の促進に係る
固定資産税の課税免除に
関する条例」に改正し、
字句も改正します。

後期高齢者医療に関
する条例

国民健康保険の住所地
特例を受けているものが
後期高齢者医療保険の被

保険者となった際、引き
続き前住所地の広域連合
が保険者になるよう見直
します。

介護保険条例

平成30年度から平成32
年度までの第7期介護保
険事業計画では、介護サ
ービス総費用額が約3億
5000万円の増加を見
込んでいます。

そのため、基準額は月
額400円増の5200
円となります。

国民健康保険条例

国民健康保険運営協議
会の名称を「里庄町の国
民健康保険事業の運営に
関する協議会」に改め、
必要な字句の追加を行
います。

質 疑

行政手続等における情報通信の
技術の利用に関する条例

ウィルス防止は大丈夫か

仁科英議員

① コンピュ
ーターへのウィルス防止
は大丈夫か。

② LGWANは全国ネッ
トなのか。問題が起きた
例は。

③ 当面の対象は何か。

④ 対象になる事務は規則
で定めるのか。できるこ
とは何を見たらわかるの
か。

総務課長

① 一切心配な
いと考えている。

② 国が推奨して進めてい
る。トラブルの報告は今
のところ聞いていない。

③ 子育てに関するサービ
ス、児童手当、児童扶養
手当の手続きができる。

④ 規則等で定める方向。
詳細は要綱で定める。

手続きできる対象は

小野章議員

手続きがで
きる具体的な対象は。印
鑑証明、住民票などはど
うか。

総務課長

書面でしてい

たものが、インターネッ
トでも可能となる条例。
子育てに関するサービ
ス、児童手当、児童扶養
手当ができる。

介護保険法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

定員が増える場合は

佐藤議員 ①指定療養通

所介護の事業所の定員が今の9人から18人へと増えているが、職員の数とか施設の面積をどのように考えればいいのか。

②定員が増える場合は、床面積、介護職員の数、増やさなければならぬということか。

健康福祉課長 ①改正の趣旨は、重症心身障害者

指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例

自粛に向かう危険は

佐藤議員 居宅サービスの回数が減ることはない

佐藤議員 居宅サービスの回数が減ることはない

いずれ自粛の方向に向かう危険があるのではないか。

町条例



これからも元気に(百歳体操)

健康福祉課長

正当な理由がある場合には、訪問介護の回数を制限しない。今までどおり必要な回数の訪問介護を、受けることは可能である。

ケアマネージャーを対

象に現在も勉強会、個別ケア会議を実施している。なぜこの利用者の人に、こういうサービスが必要なのか、適切に判断してもらい、適切なサービスを行っていききたい。

ここが反対！

在宅介護の負担が増す

佐藤耕三議員

在宅支援訪問サービスの利用回数の制限はしないというが、国の基準に従って自粛の方向に向かう可能性がある。

家族に在宅介護の負担が増し、虐待、介護殺人という悲劇が今起こっているのが現状である。

安倍政権の掲げる介護離職者ゼロの方針に反する条例である。

ここが反対！

400円値上げに反対

佐藤耕三議員

生活が厳しくなっている。年金は下がる、実質賃金も下がっている中で介護保険料400円上げる。この介護保険条例の一部改正に反対。

予算決算委員会

平成30年度一般会計予算は原案否決

予算決算委員会では、平成29年度補正予算6議案と平成30年度当初予算9議案を関係当局の説明を求め慎重に審査しました。

事業。観光ルート確立事業。英語指導者派遣の委託先変更。中学生派遣事業の見直し。駅前整備事業は、このまま進めてよいのか。などの意見がありました。

平成29年度補正予算では、主に幼稚園・小中学校に設置されるエアコン工事についての質疑や意見がありました。すべて全会一致で原案可決となりました。

特別会計・企業会計からは、公共下水道事業の平成32年度以降の次期計画は、財政状況から廃止

を含めた見直しが必要との意見がありました。採決状況は、一般会計予算が、賛成少数で原案否決、公共下水道事業会計予算が、賛成多数で原案可決、その他の特別会計・企業会計予算は全会一致で原案可決となりました。

平成30年度当初予算のうち、初日に上程された一般会計予算は、最終日に撤回され、再上程されました。

審査では事業の廃止や見直しが必要なものとして、マコモタケの収穫時の大学生に支払う交通費と宿泊費、マコモタケの効能分析、マコモタケを植えるための水路整備。また、美しい森の関連



池から望むビジターセンター

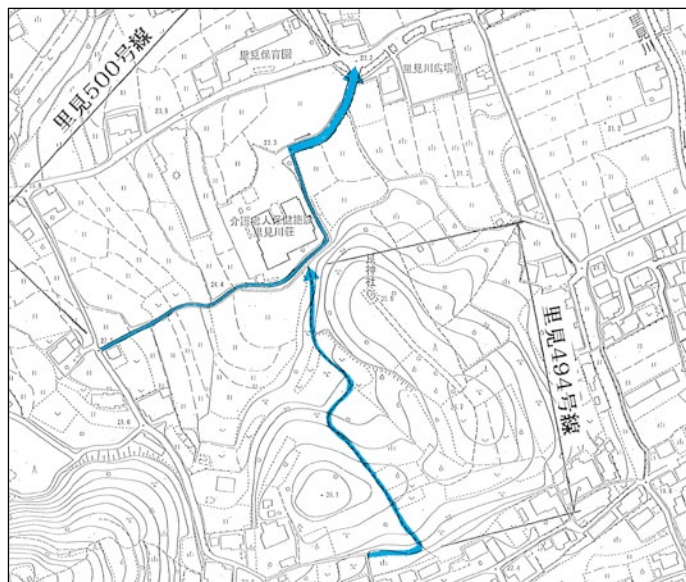
町道路線の廃止と認定

建設福祉委員会に付託された町道路線の廃止と認定の5議案を審査するため、委員会を3月8日に開催し、現地調査を行い担当課から説明を受けました。慎重に審査を行いました。

まず、町道里見500号線は里見川荘南までの

終点を里見川荘入口の橋を渡った所までに変更、また町道里見494号線は、終点を里見川荘南までに変更するために廃止後、認定するものです。

最後に町道浜中146号線は、新しく県道が整備され、旧県道の一部を町道として認定するものです。採決結果は、いずれも問題なしと判断して全会一致で認定すべきと決しました。



町道里見 494号線と 500号線



町道里見 676号線



町道浜中 146号線

補正

平成30年度に行う、土井・林・古井地区および大原地区の一部の地籍調査を前倒しで実施するものです。

地籍調査費
680万円

小・中学校の空調設備新設改修工事
2億779万円
小・中学校の、全教室を対象に、空調機の取り付けおよび、更新をします。



全教室に設置予定

平成29年度予算
補正

▼駅前整備の減額は

一般会計で1人が質疑を行いました。

3月補正の結果

会 計 名	補正後の金額	(補正額)
一 般 会 計	47億 277万円	(3億255万円)
国民健康保険特別	13億7106万円	(△2246万円)
介護保険特別	10億 521万円	(914万円)
町営墓地特別	477万円	(△329万円)
水道事業会計		
収益的支出	2億6533万円	(11万円)
資本的支出	8862万円	(△295万円)
公共下水道事業会計		
収益的収入	3億5221万円	(418万円)
収益的支出	3億 779万円	(418万円)
資本的収入	3億5929万円	(9万円)
資本的支出	5億 978万円	(9万円)

質疑

一般会計

駅前整備の減額は

高田議員 駅前整備委託料200万円の減額補正をしたということは、やらないのか。新年度でこの予算が出てくるのか。
農林建設課長 直営でやったので今回減額補正する。
改めて一般会計当初予算に計上する。

賛否表

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席

賛否表

議案名			議員名									議決結果
			高田卓司	岡本雅道	岡村咲津紀	小野光三	眞野博文	仁科英麿	小野光章	仁科千鶴子	佐藤耕三	
3月定例会	議案第 1号	里庄町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第 2号	介護保険法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第 3号	里庄町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可 決
	議案第 4号	里庄町職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第 5号	里庄町企業立地等を重点的に促進すべき区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第 6号	里庄町後期高齢者医療に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第 7号	里庄町介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可 決
	議案第 8号	里庄町国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第 9号	平成29年度里庄町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第10号	平成29年度里庄町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第11号	平成29年度里庄町介護保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第12号	平成29年度里庄町営墓地特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第13号	平成29年度里庄町水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第14号	平成29年度里庄町公共下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第16号	平成30年度里庄町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第17号	平成30年度里庄町介護老人保健施設特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第18号	平成30年度里庄町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可 決
	議案第19号	平成30年度里庄町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第20号	平成30年度里庄町育英奨学資金給与特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第21号	平成30年度里庄町営墓地特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第22号	平成30年度里庄町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第23号	平成30年度里庄町公共下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第24号	モーターボート競走の施行	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第25号	里庄町道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第26号	里庄町道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第27号	里庄町道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第28号	里庄町道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第29号	里庄町道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第30号	平成30年度里庄町一般会計予算	×	×	×	○	○	×	○	○	○	可 決

注)議長は採決に加わりません。(賛否が同数の場合を除く。)

4人の議員が登壇して質問!

仁科 英磨 議員.....14P

- ① 新町長の基本的な政治姿勢と主な政策ビジョン
- ② 小・中学校におけるいじめ、体罰

高田 卓司 議員.....15P

- ① 役場の駐車場の確保
- ② 町財政について町長に尋ねる
- ③ まこもたけの今後

佐藤 耕三 議員.....16P

- ① 町長の思い描く町づくりは
- ② 中学生の海外派遣事業
- ③ 非核平和都市宣言の塔の設置を

岡本 雅道 議員.....17P

- ① 基金残高減少での行財政への取り組み
- ② 各種手続き・申請書のデータ変更

※一般質問の原稿は質問者が作成しています。



咲き誇るしだれ桜(つばきの丘運動公園)

3月定例会

一般 質問

町政を問う

新町長の基本的な政治姿勢、考え方は

町長／住民の負託に応えるために、日々努力する



仁科 英磨 議員

問

①新町長の基本的な政治姿勢、考え方を問う。

- ・民主主義と住民自治
- ・二元代表制について
- ・情報公開について
- ・町政のガバナンス

②①現在50前後ある委員会や協議会の委員には、1人がいくつにも跨がって入っている。

そういう偏りが無いようにし、各界、各層の意見をうまく組み上げるようにしてはどうか。

②執行権を持ち、情報も多い長の方が議会より優位にあり、権限も大きいことを頭に置いて、議会との関係をうまく保って欲しいが、どうか。

③行政を見える化するために、情報は、守秘義務があるもの以外は公表して欲しいが、どうか。

④下水道は、町の将来を考えたら、やはり必要。事業費の節減と町財政全体の見直しをしながら、やっていくべきでは。

⑤里庄駅は、南北通り抜ける自由通路と、北側の広場が必要ではないか。社会資本整備総合交付金を使う道はないか。

④①外国人英語指導者の国からの受け入れは。

②中学生の海外派遣事業の見直しは。

③フロイデ、美しい森の利用促進のための、プロポーザル方式の導入は。

④2000円乗り合いタクシー運行の検討は。

町長

①・地方自治は住民の意思で行

われるべき。自分たちの意思を自治に反映させるために、住民が選挙で長や議員を選んでいる。

住民の負託に応えるために、日々努力する。

・首長と議会は、お互いに抑制と均衡を図りながら、共に自治体を運営しなければならぬ。

・住民にとって必要な情報は、可能な限り積極的に、公平に公開されることが望ましい。

・住民主体の行政を実現のため、議会との合意形成を深め、意思決定する。

②①広く参加を求めたい。②しっかり意見を聞きながら、合意形成を図る。③できるだけ出したい。④政策決定の手続も透明

性を図りながら、町民の信頼を得ていきたい。

③①里庄町に住みたいと選ばれる町を目指したい。ハード的には、基幹道路、下水道などを整備。生活道路も、優先度の高いところから取り組む。

②町の発展に企業誘致は不可欠。積極的にアプローチしたい。

③農業委員会の意見を聞きながら、農地等の利用の最適化を図り、あわせて意欲ある担い手の確保・育成に努める。

農業用道路は、受益面積が5ヘクタール以上の路線は、要望に基づいて検討したい。

④①経費の縮減を研究。②国内派遣に切り替える。③現時点では考えてない。④調査研究が必要。

農林建設課 町長 ③⑤今後、国・県の補助の研究を進める。

その他の質問

Q 成人式の1月2日実施は

Q 全国大会等の激励会や報告会に、町民も参加できないか

Q 門松の印刷配布の復活は

小・中学校における先生のいじめ・体罰について

Q 義務教育の場では、体罰はどこまで許されるか

Q 個人的な欠点や弱点を他の児童・生徒の前で公然と言うことは、いじめに当たるか

Q 先生に対する指導は、どのようにされているか

Q 学校評価のアンケート結果の見方は

Q 生活支援員と学校評議員の役割は

Q 教育の情報公開と、地

高田 卓司 議員



駐車場の確保が必要

町長／現在検討中

問

役場周辺には、町民が利用する重要な施設がいくつもあ
るが、駐車場が非常に少
ない。

①役場周辺に、いくら
土地がある。駐車場の確
保が必要ではないか。

②昨年6月に質問した
が、同じ答え。いつで
きるのか。

③役場の行事で、中
学校のグラウンドを使
うことをいいと思う
のか。

④役場周辺で、所有
者も、草刈りに困つて
いる状況もある。土地
確保に向けて、町長の
考えは。

⑤地主の事情もある
と思われ。いつ頃から
動くのか。

総務課長

①諸条件、土地の
形状、面積、価格、
工事費などを研究、
検討している。

②諸条件が整った段
階で、報告をする。

⑤現在、一力所は交
渉中。

教育長

③町の行事である
から、グラウンドを
使わざるを得ない状
況である。

町長

④駐車場が、確保
されればいいと考
えている。ある程度、
見込みが立った時点
で説明する。

財政再建の考えは

町長／次期計画は検討する

問

町の財政は、毎年
1億円以上の赤字。そ
の補填は、貯金の取
り崩し。最近10年間
で、貯金は12億円減
。財政再建には、企
業誘致をしなければ
ならない。

①財政再建に向けて
の考えを尋ねる。

②下水道工事の、開
発基金はあと3年で
破綻する。真剣に考
えたらどうか。

町長の考えは、毎
年1億円以上の赤字。
その補填は、貯金の
取り崩し。最近10
年間で、貯金は12
億円減。財政再建
には、企業誘致を
しなければならな
い。

①財政再建に向けて
の考えを尋ねる。

②下水道工事の、開
発基金はあと3年で
破綻する。真剣に考
えたらどうか。

町長 ①継続して残
高が、減少してい
る状況を、懸念して
いる。目的基金は、
目的に応じた事業
の執行を、円滑に
進めるために、取
り崩しをしながら、
財源に充てる必要
がある。

てる必要がある。

企業誘致や、既存
企業に事業拡大を
誘導すること、適
正な町税の徴収、
更には受益者負担
、ふるさと納税の
拡大等、歳入の確
保に取り組む。

町内企業の、成長
につながる協力が
できれば、取り組
んでいく。

②基金の状況、財
政の状況は、常に
真剣に考えてい
る。

下水事業、水道事
業、一般会計、そ
の他をトータルに
考えて、健全性を
維持していく必要
がある。

32年度からの、
次期計画は、事業
ベースの見直しを
含め、検討したい。

町長 ②民間企業が
経営する「マコモ
タケの販売所」は、
価格

広報活動をやめたらどうか

町長／販売ルート確保のため必要

問

①マコモタケを
する人に、10a
当たり6万円を補
助するというが、ど
のくらい増える
と考えているのか。

②新しく作付けを
する人は、どこへ
出荷するのか。

③業者が、販売ル
ートを確保してい
るなら、町がPR、
広報活動をする必
要はないのでは。

農林建設課長 ①希
望しているのは5
人。2、3反の面
積が増える予
定。

②農協の直売所、
農協への出荷な
ど選択してもらう。

町長 ②民間企業が
経営する「マコモ
タケの販売所」は、
価格

町長 ②民間企業が
経営する「マコモ
タケの販売所」は、
価格

町長 ②民間企業が
経営する「マコモ
タケの販売所」は、
価格

高齢者の交通の確保は

町長／乗り合いタクシー含め、今後研究

問

ハード事業を進めることで町民の暮らしが苦しくなっているのではない。

① 駅前バスが回転できる広さが必要か。

② 高齢者の交通の確保は、

と考える。

また、交通弱者の交通手段として、デマンド型乗り合いタクシーを含め、今後研究していきたい。

問

① 数人の子どもをヨーロッパへ

派遣することは公立の中学で行う教育ではない。これを推進することは教育委員会の仕事ではない



佐藤 耕三 議員

と考えるが、当局の意見は。

② 仁科財団へは町から補助している。町民の税金でやるのがいいのか。

③ 生徒1人60万円使う事業は他にあるのか。

教育長

① 科学振興仁科財団の事業で、

チャンスは全員にある。条件に合った子どもを選考している。

② 仁科財団だけが一部の子のために税金を使っているというものではない。

③ 全て正確に把握していないが、ほかにはないと思う。

ただ、仁科芳雄博士の顕彰事業でやっている。

生徒1人60万円の事業は

教育長／ほかにはないと思う

平和都市宣言の塔の設置を

町長／設置に向け取り組む

問

町は1987年非核宣言をした。

議会も政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書を全会一致で採択した。

昨年は核兵器廃絶国際キャンペーンがノーベル平和賞を受賞する反面、今核兵器使用のリスクは高い。より一層強い気持ちで非核平和を掲げることが必要。

平和都市宣言の塔の設置を再度提案するが。

町長

塔の設置に向け、前向きに時期について考えながら検討し取り組んでいきたい。



野菜に水やり(里見保育園)

岡本 雅道 議員



ワード入力できる申請書に

企画商工課長／編集可能なファイルを掲載

問

① 各種申請手続等の申請書についてホームページからダウンロードできるように

なったが、PDF形式のためプリントアウトして手書きしなくてはならない。ワードや一太郎の書式でダウンロードできるものに変更できないか。

② 里庄清掃工場搬入申込書、資源化センター搬入許可書については、同じことを2枚記入しなくてはならない。ネットでダウンロードできるように。また、印鑑証明書はどうか。

企画商工課長

① ワードやエクセル形式のファイルはダウンロードすれば、パソコン上で入力が可能。利用者が記入する手間を簡略化できるというメリットがあり、利便性が高い。

町ホームページに掲載する申請書について、利用しやすい環境を目指し

編集可能なワード形式などのファイルに、今後取り組んでいく。

町民課長

② ごみの搬入の許可書と、印鑑

証明書の交付の申請書については、ホームページに様式が掲載できている状況。

ごみの許可申請については窓口に来られた場合には、複写で1枚書けばいいものを準備している。また、ホームページに載せるように準備する。

財政が緊迫している

町長／企業立地を進めたい

問

基金残高が非常に減少しており、財政が非常に緊迫しているのは事実。年間2億円の赤字。新しく税収を増やすか、あるいは事業をやめるのか、どちらかを選択しない。

英会話指導助手の委託先を、民間から国の幹旋するJETに変更すれば1500万円が削減できる。

また、美しい森、何人が利用しているのか。この維持管理に年間2000万円。利用者が少ない設備だから廃止すべきかどうか。

町長

英語指導助手の日常的な管理、生活をする上でのこと、また帰国する上での手続き、町がすることはなく、

民間企業の管理のもとに行えるので今後も使う。

美しい森について、町には観光資源がないので活用していく必要がある。経費も抑制しながら、費用対効果も考えながら運営する。

問

民間企業を使うと町は何もしなくていい。それはおかしい。浅口市はJETを使っている。これまでにJETについて検討したのか。

民間を使うなら納得のできる資料を。さらに十分検討した結果を求める。企業誘致をしないところから先収入が増えない。本町はインフラ整備が遅れており整備が必要。県の補助金等をもらうための情報をどのように

入手するのか、誰がするのか。

農林建設課長

駅前整備や道路整備など、建設課が県に出向き進める。

補助金、交付金のメニュー等について県、国の制度がどのようになっていくのか。使える、使えないメニューを今整理している。

町長

企業立地に関しての有効な補助金など、私も行くが企画商工課長も県との情報を確認している。また、企画商工課がこれまでも県、大阪事務所等と情報交換をする取り組みを進める。企業立地を進めたい。

地域の皆さんと共に

浜中南子供会

浜中南子供会は、小学一年生から六年生まで、六世帯九名で、少ない人数ではありますが、みなで助け合って活動しています。

夏祭りでは、地域の方々と、盆踊りやバザーを楽しんでいます。

秋には、素戔鳴神社の奉納相撲があり、お花やお餅をもらうのに、子ども達も負けじと頑張っています。

三月には、六年生を送る会で、六年間の小学校生活の思い出話をしながら食事をしました。今まで色々とお世話をしてくれた六年生に感謝し、みんなでエールを送りました。

年々、子どもが少なくなってきましたが、地域の皆様には、夏の暑い

日も冬の寒い日も毎日、子ども達の安全に気を配ってパトロールしていただき、また、資源回収などの学校行事にもたくさんのご協力をいただき心より感謝申し上げます。これからも子ども達の成長をあたたく見守ってくださいます様、よろしくお願いいたします。



《第92号》

平成30年4月27日 発行

発行／岡山県 里庄町議会

〒719-0398

岡山県浅口郡里庄町

TEL(0865)64-7217

FAX(0865)64-3618

編集／議会広報編集委員会

E-mail:gikai@town.satoshio.lg.jp

●あとかぎ

厳しい冬も終わり、新しい一歩を踏み出す方もいらっしゃるでしょう。

議会も新町長のもとで一歩を踏み出し、初議会は、会期延長の末閉会しました。

皆様のご意見を町政に届けるためにも、たくさんのご意見をお待ちしています。

(佐藤)

編集委員

委員長：眞野博文 副委員長：仁科千鶴子 委員：小野光章 委員：佐藤耕三

